

あすなる 通信

第2号 [2007年9月1日]

発行人：望月智行 編集人：経営管理室

医療法人財団 献心会
川越胃腸病院

〒350-0034 埼玉県川越市仙波町2-9-2

電話：049-225-6888 URL：http://www.kib.or.jp/

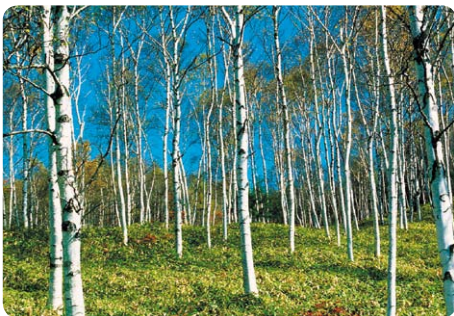
医療のあるべき姿



医療法人財団献心会
理事長
望月智行

相次ぐ集中豪雨や大地震もさることながら、新聞やテレビで報道される事件や社会現象などを見ていみると、最近の世の中はどこか尋常でない不気味さを感じます。地球規模の環境破壊も差し迫った人類の危機ではありませんが、人間の荒廃、人間力の衰退などを感じることも少なくありません。変化と進歩の激しい医療界もさまざまな課題と問題点をかかえながら、何処に向かつて櫓を漕いでいけばよいのか、医療経営者の悩みは尽きません。しかし医療の原点は、患者様の健康と生命というかけがえのない財産を守り、患者様の満足と幸せの追求に貢献することにあります。日本では世界に冠たる国民皆保険制度があり、いつでも、どこでも、誰でも等しく適切な医療を受けられる機会を与えられております。しかし今、長い間維持されてきた医療保険財政が破綻状況となり、患者様も医療機関もともに大きな試練に直面しております。その医療体制ばかりでなく、最近では、本来「信頼」を基盤とするべき医療の在り方が、また患者様と医療人との関係がどこか空虚で希薄になりつつあるのではないかと印象がぬぐい切れません。世の中も時代も変貌してきまし

たが、その中でも日本には契約関係ではない、信頼関係に基づく良き医療風土がありました。お互いが相手の立場を思いやり、いたわり、助け合う、相互扶助の精神は日本が誇るべき伝統文化でもありました。医療においては患者様も人、医療人もまた人、お互いが人間尊重の心で、安全で安心な医療を目指して努力し合う姿勢こそ、医療のあるべき姿ではないでしょうか？医療安全は医療者だけの目標ではありません。患者様と医療人みんなの願いです。それを成就するには、契約型医療とは本質の異なる「信頼関係が基盤の医療」あつてこそではないでしょうか。満足と安心の医療は医療人への努力では成し遂げられません。良き医療の実現と推進には、患者様の御理解と積極的な医療参画が不可欠です。お互いの不信感からは何も生まれず、何の相互利益ももたらしません。その意味で、日本はアメリカやイギリス型医療とは違った、日本らしい医療のあり方を追求していくべきではないかと思えます。当院ではこのような考えのもとに、患者様と職員との強くて深い信頼関係を大切にしながら、皆様の幸せと社会の発展に少しでも貢献できれば幸いと考えております。



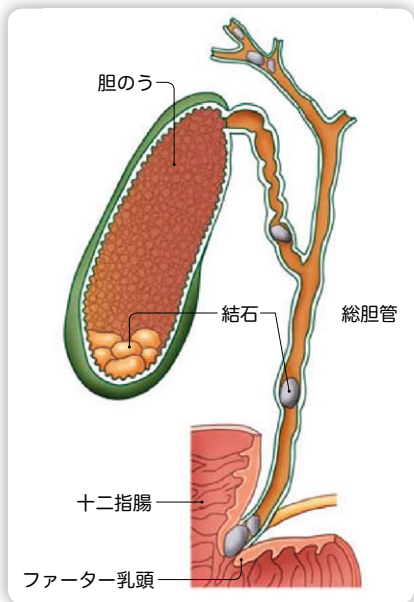
院長ギャラリー 八千穂高原の白樺林

苦痛の少ない胆石の新しい治療法 内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)

内科医長 浅野 聡

内視鏡的乳頭バルーン拡張術は、総胆管結石の治療法のひとつです。

総胆管に結石ができると、胆汁の流れが悪くなり、「黄疸」「痛み」「発熱」といった症状がみられ、胆管炎を起こします。そのままでは胆管炎から敗血症、あるいは膵炎を併発し、さらに重篤な状態になってしまいますので、原因となっている結石を胆管から取り出す必要があります。結石を取り出す治療には、内視鏡を使う方法と手術の2種類があります。まずは、体に負担の少ない内視鏡を使った方法が行われることが一般的です。それでは、その方法を具体的に説明していきます。

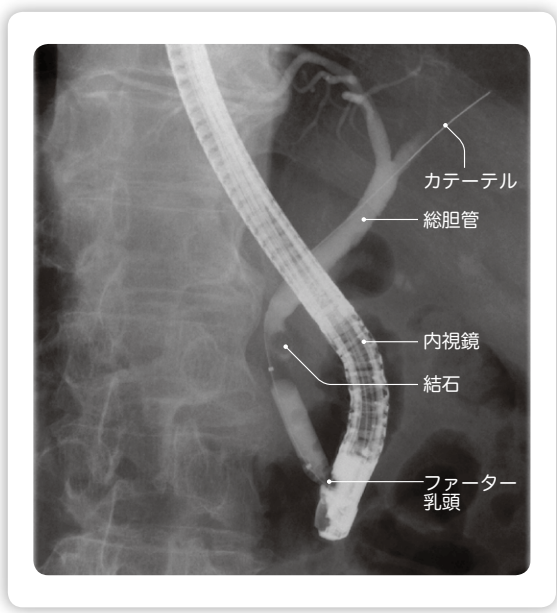


胆汁の出口は、十二指腸側の「ファーター乳頭」というところですが、括約筋という筋肉によって締められていますので、そのままでは結石を取り出すには無理があります。そこで、乳頭を人工的に拡げて、結石を出しやすくする治療が、「内視鏡的乳頭バルーン拡張術」なのです。まず、内視鏡を口から挿入し、食道、胃を通過して十二指腸に進めます。ファーター乳頭が見えた所で内視鏡を通して、バルーン(風船)付きのカテーテルを総胆管に入れて、乳頭部に合わせて風船を拡張します。すると、括約筋が開いて総胆管の出口が解放され、結石を出すことができるようになります。

このあと、バスケットという処置具を使って、結石を取り出します。バスケットには回収用のものと破砕用のものがあり、結石の大きさによって使い分けれます。結石が10mm以内なら回収用で、10mmを超えるものは、破砕用のものといったん砕いて結石を小さくしてから取り出します。また、採石用バルーンという処置具もあり、結石がある程度取り出した後、これを総胆管内で拡張させて総胆管内にある微小結石、泥

状物質などを排除するために用います。最後に、総胆管内に結石がないことを確認して、治療が終わりです。なお、結石が複数個あり1回の治療で取り出しきれない場合、再び胆汁がうっ滞(胆汁の流れが減少または停止)しないように総胆管内にチューブを置き、そのチューブを鼻から出して固定しておくこととなります(経鼻胆管ドレナージといいます)。そして、後日改めて残った結石を取り出します。

治療時間は、だいたい一時間くらいです。場所はレントゲン室で行います。当院では、医師二名、看護師二名、放射線技師一名が連携し、確実に安全な治療を行っております。また、治療中は鎮静薬や鎮痛薬を使用しますので、患者様はほとんど苦痛を感じることなく、治療を受けていただけます。



あすなる健康教室 **ダイジェスト**



逆流性食道炎 診断と治療法について

外科部長 藤野幸夫

逆流性食道炎とは、食道へ胃酸が逆流することによって起こる食道の炎症です。

[おもな症状]…①胸焼け ②呑酸^{どんさん}：酸味のある胃液が口の中にまで逆流する現象です ③胸の痛み ④のどの違和感 ⑤咳、気管支炎 ⑥耳の痛み

[こんな人に起こりやすい]…①脂肪の多い食事をする人：食べすぎや飲みすぎ、香辛料、コーヒー、アルコールのとりすぎもよくありません。②背中が曲がっている人：おなかが圧迫されるために胃酸が逆流しやすくなります。③高齢である：食道裂孔が緩んで広がりやすくなり、下部食道括約筋の機能低下も加わり胃酸が逆流しやすくなります。④妊娠している人：おなかが大きくなるために胃が押され胃酸が逆流しやすくなります。⑤肥満の人：④と同じ理由です。

[診断法]…おもに内視鏡検査が行われます。このほか食道内の酸の状態をみる食道内pHモニタリング、食道のぜん動運動や下部食道括約筋の動きをみる食道内検査もあります。最新の電子スコープ検査では、食道や胃のなかの様子をテレビモニターでみられるために確定診断が可能となり、治療の経過も観察しやすくなりました。“あすなる通信”1号でもご紹介しましたがNBIという特殊光検査も有用です。

[治療法]…逆流性食道炎の治療は、薬物療法が中心です。薬の種類は4つに分けられます。①胃酸の分泌を抑える薬：逆流性食道炎の直接の原因は胃酸です。分泌される胃酸の量を抑え、食道への逆流を少なくします。こうした作用をもつ薬が、プロトンポンプ阻害薬やH2ブロッカーなどです。②食道の粘膜を保護する薬 ③酸を中和する薬 ④消化管の運動機能を改善する薬

逆流性食道炎は、一度症状が消失しても再発することが多くみられます。逆流を起こしやすい状態は薬で完全に治すのは難しいので、服薬をやめると症状が再発しやすい傾向があります。生活習慣の改善や根気よく内服治療を続けることが大切です。

逆流性食道炎が重症であれば、長いあいだ薬を飲み続けなければなりません。しかし、薬でも治らず再発が繰り返されるような場合には手術が必要になることもあります。以前は開腹手術が中心でしたが、最近ではお腹を開かない腹腔鏡による手術が普及してきました。この方法では腹部に開けた小さな穴から腹腔鏡を入れ、モニターに映しだされる映像を見ながら手術を行います。食道と胃のつなぎ目を逆流しないように締め直す噴門形成術という手術が行われます。

以上、逆流性食道炎について記載しました。今後のむねやけ防止や治療につながれば幸いです。

埼玉県経営品質協議会 推進賞を受賞

常務理事 須藤秀一

当院は本年3月27日、埼玉県経営品質協議会
推進賞を受賞し、5月29日に受賞報告会をさい
たま商工会議所において行いました。埼玉県経
営品質賞は、日本経営品質賞の「経営品質向上
プログラム」を活用して、埼玉県独自の表彰制
度を設けることにより、企業が組織力を高め、
成長を続けるための一助となることを目的とし
ています。本推進賞は評価基準書に基づく『組
織プロフィール』を作成して応募し、経営品質
向上プログラムの積極的な導入により、経営革
新に真摯に取り組み、その取り組み度合いが他
社・組織の模範であると判定委員会が認めた企
業・組織に推進奨励の目的で授与されます。
当院は「医療は究極のサービス業である」との
信念から、高度な医療技術と人間尊重のサービ
スを追求してきた過程で醸成されてきた「ひと
満足の好循環スパイラル経営」によって、「患者
様と職員と病院が共に生き、共に創る組織」を
理想の姿として長年取り組んで参りました。今
回の受賞はこのような当院の長年にわたる経営
改革の姿勢に対し、ご評価いただいたものと役
職員一同大変光栄に思っております。今後はこ
れを励みとして、更に経営品質の向上を図って
参りたいと存じます。

焼きまんじゅう

(8個分)

【材料】

小麦粉 200g

バター 60g

砂糖 60g

卵 1個

ベーキングパウダー 小さじ1

白炒りゴマ 小さじ4

練りあん 150g

①—バターと砂糖をよく混ぜ、そこに溶き卵と白ゴマを加えさらに混ぜる。

②—①に小麦粉とベーキングパウダー

を少しずつ合わせ、手でよく混ぜる。

③—練りあんを8等分し、丸く形を作っておく。

④—②の生地を8等分し、手のひらに置き、円形に伸ばしたところに、③の練りあんをのせて包み、まんじゅう型にしてから、少しつぶすように薄く伸ばす。

⑤—ホットプレートにふたをして160°Cで10分焼く。

⑥—10分焼いたら裏返し、約2分焼く。

※出来上がりの目安は、指で押しても指の痕が残らない程度ならOK。フライパンでも同じように焼けます。

（入院患者様を中心に、ご家族やお見舞いのおお客様へご提供しているお茶とお菓子のサービス）においてお出しした、お菓子のレシピを公開いたします。



当院で毎月行っております、ほっとタイムサービス

管理栄養士
横田千絵

「看護の日・小さな小さなボランティア」

看護部長兼務理事 池田五十鈴

既に皆様ご承知の通り、近代看護を築いたフーレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、1990年に厚生労働省が5月12日を看護の日として制定しました。現在私達の置かれている世の中の現況は、社会も政治もそして医療界も変革の時期にさしかかり、日々混迷の度合いを深めております。そんな折から人々の絆もこれまでになく希薄となり、信じがたい事件報道なども後を絶ちません。何とかして人々が仲良く暮らすことは出来ないものかと、殊更心が痛みます。そんな状況下にあっても当院看護部に於いては、「人肌の温もりの感じられるような寄り添う看護」を目指して日夜努力を続けて参りました。本年5月12日の看護の日には、私達が日々心を砕いている「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」の一端を感じ取って頂きたいと、小学校のボランティア活動に協力をするべく計画を立てました。協力して下さいたのは、川越市内の「川越市立第一小学校青少年赤十字ボランティアクラブ」児童の皆さんで、実際に患者様と触れ合う中で言葉掛けの大事さや人の温かさなど、様々なことを実感する機会を得たことと思います。この貴重な体験で感じたことを今後も忘れずにいて欲しいと思います。

委員会活動の紹介

医療安全管理委員会委員長 嶽石真知子

当院は消化器専門病院として「高水準の専門医療技術をもって、患者様の立場に立った、心温かい医療サービスを提供する事」という基本方針を掲げております。この基本方針に基づき「医療安全管理委員会」では、患者様の命や健康をお守りする為の安全管理のシステム作りを行い、患者様が安心して受診できる、真に安全な医療の確立を目指しております。

おもな活動内容は、「院外からの安全対策、最新情報の収集と活用」「安全対策マニュアルの作成・改訂」「インシデント・アクシデントレポートの収集・分析・対策」「全職員を対象とした研修会の開催」「院外研修への参加」などです。患者様にとって、病気を治すということと安全な医療は最大の関心事だと思えます。そこで現在当院では、血液検査や内視鏡検査、点滴を行う時など、患者様ご自身にお名前や、生年月日と同じ、患者様確認への参加をお願いしております。病院職員のチーム医療の中に、患者様ご自身が参加していただく事で、より安全の質が向上するのではないかと考えております。今後、医療安全管理委員会は、常に新しい情報を取り入れ、患者様の安全を守る活動を行って行きたいと考えております。